

生命の灯ふたたび

～脳卒中後の重い障害を越えて作った作品展～

失語症や身体麻痺の重い障害を負った方々が、努力を重ねて
創り上げた絵や書道の作品約160点と、初期からの過程の展示。

会場・松戸市文化ホール TEL・047-367-7810

松戸駅西口から徒歩3～5分、松戸ビル4階、地下駐車場あり

会期・7月3日(火)～7月8日(日)、10:00-18:00

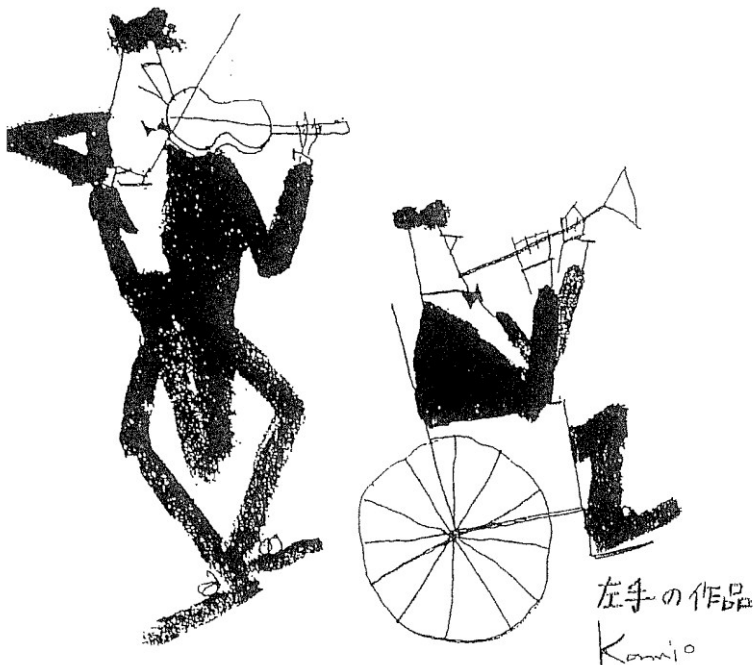
初日は12:00から、最終日は16:00まで

—これまでの作品展へのご感想から—

「もうダメだ、と言われた人達のこんなにも
見事な復活！熱い涙が止まりません。
人間万歳！」

「人は希望や目標を持った時から変れる
事！胸にどっと迫ります」

「どの作品にも生命が溢れていて鳥肌が
たつ。感動と勇気をありがとう」



主催・若葉の会、東葛失語症友の会

連絡先・若葉の会 (047-391-7272・横張、047-385-4531・目黒)、

国立国府台病院・言語室・四方田 (047-372-3501 (代))